



## 投稿フォトギャラリー

撮影者 撮影日 撮影場所

雪に煙る恵下谷  
撮影者 本敏秀さん 撮影日 平成26年12月  
撮影場所 市一町二丁目



### 雪の広島空港

撮影者 藤原敏明さん 撮影日 平成27年1月  
撮影場所 広島空港(本郷町善入寺)



タコさん、ハイチーズ！  
撮影者 野津真美さん 撮影日 平成26年12月  
撮影場所 マリンロード(城町一丁目)



夕暮れ  
撮影者 真崎和さん 撮影日 平成26年12月  
撮影場所 皆実六丁目

### 投稿写真を募集

テーマ ～みはらの四季、みはら再発見、みはらの新たな観光スポット～

応募期限 5日(木)(必着)  
応募資格 市内に在住か在勤・在学の学生  
募集枚数 1人1枚  
選考 秘書広報課で選考  
※投稿写真の著作権は市に帰属します。

※投稿写真は返却しません。  
※広報誌で紹介できなかった写真は、市ホームページへ掲載することもあります。  
申し込み 郵送またはEメールで、写真データか写真(L判サイズ)と、①撮影

者名②住所・電話番号③撮影日④撮影場所⑤作品名を秘書広報課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848・67・6007 [hishokoho@city.mihara.hiroshima.jp](mailto:hishokoho@city.mihara.hiroshima.jp))へ



▲キツネの顔の形をしたイエローフォックスなどの珍しい植物も使って、見る人を楽しませていきます

市民ギャラリーで行なった華展に感銘を受けた杉原禎也校長から声を掛けられたのがきっかけ。「環境が人をつくる。優れた芸術や文化が教育に必要」と熱心に依頼されました。「華道を

夏には海、秋には実り、冬にはクリスマスや新春など、季節ごとにテーマを決め、趣向を凝らした作品は、校舎を明るく、温かい雰囲気にしていきます。「次はどんな作品にしようか楽しみながら続けている」と笑顔を見せる福原さん。優雅で迫力のある生け花は、児童や教員、学校を訪れるすべての人の癒しとなっています。

身近に感じてくれるなら」と、昨年4月から手入れなどほとんど毎日通うようになりました。伝統を尊重しながら環境と時代に合った感覚の花をめざす流派、閑流の三原支部長を務める福原さんは、サンゴ、麻布、網などさまざまな素材を取り入れています。枯れたブドウの木もスプレーで色付けて作品の一部に。生け込みのときは、児童が興味津々で福原さんを囲みます。



さまざまな分野でがんばる、キラリと光る人や活動を紹介します。

### 生け花で心豊かな子どもに



南小学校で花を生ける 福原佳華さん